

介

護

職

こんなにも魅力があるしごとて 知っていましたか？？

安定性

～これからの社会にずっと必要とされる仕事～

- ・高齢化が進む日本では、介護の仕事は今後も需要が増え続ける職種であり、景気に左右されにくく、長く働き続けられます。
- ・高齢になっても貴重な人材として求められます。
- ・離職率は令和6年度12.4%で他産業平均の14.2%より低い！
(R6年度介護労働実態調査、R6年雇用動向調査結果より)
- ・資格を取得し、専門性を高めればキャリアアップ・給与アップも可能です。何歳からでも挑戦可能！！
- ・結婚・出産・育児等のライフイベントに合わせた勤務形態の変更や引っ越しに伴う転職にも柔軟に対応可能！！

労働時間

～自分の生活スタイルに合わせた働き方ができる～

- ・介護の仕事は、勤務形態の幅が広い！
→早番・日勤・遅番・夜勤・短時間勤務など、ライフスタイルに合わせて選べます。
- ・貴重な人材の確保のため、土日祝休みや夜勤なしなど、労働者の要望に合わせたシフト調整を行う企業も多い。
- ・子育て中の人口や、定年後にもう一度働きたい人など、多様な世代が活躍しています。



賃金

～資格を取るたびに、しっかり評価される仕事～

- ・介護職は無資格からスタートしても、「介護職員初任者研修」「実務者研修」「介護福祉士」と段階的にステップアップ可能。
- ・介護福祉士やケアマネージャー、サービス管理責任者など、上位資格を取得すると給与アップします。
- ・介護福祉士の平均月額は35万円（平均勤続10年）で、主要産業の平均月額33万円（平均勤続12年）と比較しても、低い水準ではありません！
- ・介護職の平均月額は令和5年度に比べて令和6年度は13,960円増加しています。（R6年度介護従事者待遇状況等調査およびR6年賃金構造基本統計調査より）